

週末もブラッセルで過ごし始め、時間があると街をぶらつくことが多くなりました。歴史のある街ですから散歩の行先がたくさんあります。今回は皆さん既にご存知だと思いますが、私の気に入っている散歩道を。まず紹介したいのはブラッセル発祥の地と言われている St.Gery 広場。言い伝えによると7世紀末に聖 Gery がこの辺りに布教のための庵を建てたとされています。当時、この辺りはセンヌ川が合流する中州だったようです。ブラッセルという地名はオランダ語の湿地を意味する「ブルーク」と居住地を意味する「ゼーレ」の合成語が起源になっていると本に書いてありました。広場の真ん中には多目的ホールがありますが、それは以前の食肉市場の跡だそうです。この辺りはお洒落な街として若者に人気のスポットになっています。毎晩のようにジャズセッションがあるカフェ。若者向けのデザイナーのお店などが点在しています。ホールの近くに17世紀の郵便物取扱所跡の中庭に中世の運河が再現されています。小さなプールですが埋め立てられた運河を想像することを容易にしてくれます。さて広場から少し西向きに歩くと小便小僧のペットに会うことができます。小便小僧 (Manneken-Pis) は世界的有名ですが、妹の小便娘 (Jeanneke-Pis) はまだまだ世界に名前が広がっていません。そして紹介するペットはほとんど知られていません。ブラッセルにお住まいの方も知らない方が多いと思います。Rue des Chartreux と rue du Vieux Marche aux grains の交差する歩道に可愛い犬の像があります。ちゃんとオシッコしているオス犬の像で、名前は Zinneke-Pis です。初めてその姿を目にした人たちは思わず微笑んでしまう、愛くるしい像です。きっと旅行のガイドブックには取り上げられることはないと思いますが、癒し系の像としては傑作のひとつかと思います。とてもリアルに表現されていて今にも動き出しそうな犬です。さてもう一度 St.Gery 広場を通り抜け、東方向へ足を進めましょう。小便小僧に挨拶してなだらかな登り路の rue du Chene を数分進み初めての路地 rue de Viilles を右に曲がると目の前に13世紀の城壁の跡に出できます。13世紀、初めてブラッセルに城壁が作られました。しかしその防衛力が低いことと商業を中心とした交易の増加で街が急速に拡大して行ったため、当初の城壁に代わって現在の中心部のリング (bld. du Midi, bdl. de Waterloo など) の場所に新しい城壁を作りました。当時としては住居と畑などを取り囲んだ広大な城壁都市でした。そして不要となった旧城壁は取り壊されました。しかし今も街の中にその跡が残っています。その一つがこの城壁です。長さ50メートル弱ほどの低い城壁で、できた当時、城壁の上は歩道となり人々が歩いていたそうです。ブラッセルの歴史を見続けている証人なのです。ここまで歩いたので少し休憩。Rue des Aexiens のカフェ、La Fleur en Papier Dore で一休み。この1944年に開店したカフェはシュールレアリストの溜り場として有名で画家のマグリットもしょっちゅう顔を出していました。内装は当時と変わらずに維持されていて20世紀の巨匠がふと現れるような気がします。その古びた机を前に腰をかけてビールのグラスを傾けていると、「このイスにあのマグリットも腰掛けていたことがあったのかな」と想像が膨らんでいきます。ここまでで一旦今日のお散歩はおしまい。しかしまだまだガイドブックには載っていない見所がたくさんあります。余談。ブラッセルの中心部を歩くと、帆立貝の貝殻をかたどったプレートを路上に見つけることができますね。これは聖ヤコブを祀る Santiago de compostela の大聖堂への巡礼の道を示しているものなのです。9世紀にスペインの Santiago de compostela で聖ヤコブの遺体が見つかったといわれており、そこに大聖堂を建てました。そして今でもキリスト教徒の3大巡礼地になっています。遥か彼方、スペイン北西部へ巡礼することはとても大変なことでした。そこで巡礼者たちはひょうたんに入れた水を入れ、帆立貝の貝殻を首から吊るし、人目で巡礼者とわかるようにして旅立ちました。途中、教会など巡礼者を救う設備を使って毎日歩き続けていました。ブラッセル中心部も巡礼者の順路になっていたようで、巡礼者が迷わないように路上に帆立貝の貝殻を置いて順路を示していたそうです。今でもグランプラス近くの歩道の上に、その印を見つけることができます。ヤコブという名前はフランス語ではジャックとなります。ですから「聖ヤコブの貝殻」という名前が帆立貝についているのです。でもどっちが先だったのでしょうかね。「帆立貝」があって「聖ヤコブの貝」なのか「聖ヤコブの貝」から「帆立貝」なのか。

《つづく》